



2018 年度「居場所利用者実態調査」に引き続き、第 2 弾！

地域の居場所

マネジメント実態調査 報告会

～神戸市内 21 か所の居場所調査から見てきたもの～



現場から見えた
居場所の定義って？

なぜ民間の居場所は
必要なの？

お膳立て居場所は
発展しない!?

運営・継続に
不可欠な要素って？

コミュニティの拠点のひとつとして近年注目されている「地域の居場所」。神戸市内では、把握されているだけで約 400 の居場所が様々な活動を展開しています。昨年度に引き続き、認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸（CS 神戸）と兵庫県立大学政策科学研究所 NPO 研究連携センターが協働して、CS 神戸とつながりのある居場所 21 ヶ所のご協力のもと、マネジメントに関する実態調査を実施しました。その調査概要をご報告するとともに、居場所の発展・継続に必要な要素や、居場所の可能性について議論したいと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。

■ 日時 2020年2月6日(木) 13:30～16:00

■ 会場 神戸国際会館 802・803 号室
神戸市中央区御幸通 8 丁目 1-6 各線三宮駅徒歩 3 分

■ 対象

- ・居場所の運営に携わっている方
- ・行政等で居場所に関わりがある方
- ・その他関心がある方など 先着順 60 名

■ 費用 500 円
※調査協力いただいた居場所関係者は 2 名まで無料



主催:認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸 / 共催:兵庫県立大学政策科学研究所 NPO 研究連携センター

お申込み

CS 神戸 : FAX 078-841-0312

TEL:078-841-0310 もしくは E-mail : ibasho@cskobe.com でもお申込み OK です

お名前			
住所	〒		
TEL/FAX		E-mail	
参加動機			